

子育てに関する支援1

市町村	13 児童の育成を支援する手当などの給付							14 保育料の独自軽減・減免					15 保育所・認可外保育施設等の支援		16 予防接種費用の助成(定期接種以外)		17 慢性疾患に罹患している児童に対する見舞金の支給			
	制度の有無	月額・年額	第一子給付額(円)	第二子給付額(円)	第三子給付額(円)	第四子以降給付額(円)	給付条件・制限等	保育料の負担額が国基準より低いかな	市町村における独自軽減の措置の有無	独自軽減措置の内容				支援の有無	支援の内容	制度の有無	助成内容	制度の有無	支給基準	支給金額(円)(1回分)
										1号認定 ※「1号認定」とは、満3歳以上で、新制度に移行した幼稚園等の学校教育を受ける子ども	2号、3号認定 ※「2号認定」とは、満3歳以上の保育を必要とする子ども ※「3号認定」とは、満3歳未満の保育を必要とする子ども	認可外保育	新制度に移行しない幼稚園							
福島市	ある	中学3年生までの子どもを監護する方に、子ども1人あたり10,000円(年額)を支給						低い	ある	※別添①参照	※別添①参照			ある	※別添②参照	ある	風疹ワクチン接種 ＜対象＞風疹にかかったことがない、または風疹ワクチンを接種していない以下の方に助成 ①妊娠を予定または希望する女性 ②妊娠している女性の配偶者(婚姻関係は問わない) ③妊娠を予定または希望している女性の配偶者	ない		
会津若松市	ない							低い	ある	無	多子世帯の第一子の基準範囲を小学校3年生まで拡大	無	無	ある	特定教育・保育施設及び特定地域型保育施設への保育士確保経費等の補助 障がい児受入施設へ職員加配に係る経費等の補助	ない		ない		
郡山市	ない							低い	ある	世帯の市民税所得割額が133,000円未満の世帯の第一子児童に係る保育料の無料化・軽減を実施	世帯の市民税所得割額が133,000円未満の世帯の第一子児童に係る保育料の無料化・軽減を実施 18歳未満の兄弟が1人以上いる満3歳未満の児童に係る保育料に対し補助	世帯の市民税所得割額が133,000円未満の世帯の第一子児童に係る保育料の無料化・軽減を実施 18歳未満の兄弟が2人以上いる3歳未満の児童に係る保育料を軽減	世帯の市民税所得割額が133,000円未満の世帯の第一子児童に係る保育料の無料化・軽減を実施	ある	○郡山市私立保育園運営費補助事業 ○認可外保育施設給本配布事業 ○事業所内保育施設支援事業 ○郡山市認可保育所等開設準備経費補助金 ○郡山市特定教育・保育施設等補助金	ある	(1)おたふくかぜワクチン 【対象者】1歳～就学前でおたふくかぜワクチン未接種者及びおたふくかぜに罹患したことのない幼児 【接種回数】1回 【助成内容】一部助成 【助成金額】4,000円 (2)ロタウイルスワクチン 【対象者】1歳:生後6週～生後24週、5歳:生後6週～生後32週 【接種回数】1歳:2回、5歳:3回 【助成内容】一部助成 【助成金額】1歳:1回あたり6,000円、5歳:1回あたり4,000円 (3)風しんワクチン 【対象者】風しん抗体検査の結果、抗体価が低い者で次の①、②、③に該当する方 ①妊娠を希望する女性 ②妊娠を希望する女性の同居者 ③風しん抗体価が低い妊婦の同居者 【接種回数】1回 【助成内容】一部助成 【助成金額】風しんと麻しんの混合ワクチン:5,000円、風しんワクチン:3,000円	ない		
いわき市	ある					・赤ちゃん絵本プレゼント事業 対象者及び受給資格者は出産支援金と同じ。 1歳の誕生日に、父又は母が5種類の絵本の中から選択した1冊を、市から送付する。	低い	ある	・公立幼稚園授業料 月額 5,600円上限 ・新制度1号認定授業料 月額 18,600円上限 とし、概ねの階層において国基準額より低い額で授業料を設定。	18歳に満たない者が3人以上いる世帯で、年長の児童から数えて第3子以降で、かつ3歳未満の児童が市の認可施設を利用する際の負担額の軽減			ある	・認可保育所(私立)は運営費の補助あり。 ・認可外保育施設は条件を満たす施設に教材と健康診断費用の補助あり。	ある	・乳幼児に対するロタウイルスワクチンの一部助成 ・1歳～2歳未満に対するおたふくかぜワクチンの一部助成 ・妊娠を希望する女性、その家族等を対象に風しん抗体検査・MR又は風しんワクチン接種(全額助成)	ある	8月1日現在において本市に住所を有し、かつ、引き続き6月以上居住していた指定難病患者等又はその保護者 ①特定(指定難病)医療費受給者 ②小児慢性特定医療費受給者 ③特定疾患医療費受給者 ④特定疾病療養受療者	年1回 20,000円	
白河市	ある	おむつ等と交換できるクーポン券30,000円分	おむつ等と交換できるクーポン券30,000円分	おむつ等と交換できるクーポン券30,000円分	おむつ等と交換できるクーポン券30,000円分	本市に住民票があり、平成30年4月1日以降に誕生した1歳児の保護者にクーポン券を交付する。クーポン券は、市内のクーポン券取扱店舗で使用できる。	低い	ある	・市民税非課税世帯まで完全無料化 ・第二子半額、第三子無料化において年齢及び所得制限の完全撤廃	・市民税所得割額48,600円未満まで完全無料化 ・第二子半額、第三子無料化において年齢及び所得制限の完全撤廃	無し	無し	ない		ある	乳児に対するロタウイルスワクチン接種(一部助成)・1歳から年長児までを対象としたおたふくかぜワクチン接種(全額助成)・妊娠を希望する女性及びその夫(または妊婦の夫)を対象とした風しん抗体検査、風しん(麻しん風しん)ワクチン接種(全額助成)	ある	市内に住所を有し、指定難病、小児慢性特定疾病、特定疾患医療の受給者証、又は、腎機能障害が原因による慢性透析療法を受給者証を有し、治療を受けている方。	年一回 10,000円	
須賀川市	ない						低い	ある	5歳児について、市が定める保育料を無料としている。	5歳児について、市が定める保育料を無料としている。	・5歳児について、市が定める保育料を無料としている。(月額35,000円上限) ・ふくしま多子世帯保育料軽減事業を、3歳以上児に対しても市単独で実施している。	5歳児について、市が定める保育料を無料としている。(月額25,700円上限)		ある	認可外保育施設助成事業に上乗せして補助を実施 ・施設として1施設100,000円 ・3歳以上児に対し、1人あたり5,000円の補助	ある	妊娠を希望する女性等を対象に風しんの抗体検査及びワクチンの接種費用を助成 ロタウイルス接種(一部助成) おたふくかぜワクチン(一部助成)	ない		
喜多方市							低い	ある	多子世帯保育料軽減に市がさらに上乗せ補助	多子世帯保育料軽減に市がさらに上乗せ補助			ない		ある	インフルエンザ(子、妊婦)、風しん(妊娠を予定している女性とそのパートナー、妊婦のパートナー)の予防接種に係る費用を助成	ある	6月1日現在で市の区域内に住所を有する特定疾患患者またはその保護者に見舞金を支給	年額 15,000円	

市町村	13 児童の育成を支援する手当などの給付						14 保育料の独自軽減・減免				15 保育所・認可外保育施設等の支援		16 予防接種費用の助成(定期接種以外)		17 慢性疾患に罹患している児童に対する見舞金の支給					
	制度の有無	月額・年額	第一子給付額(円)	第二子給付額(円)	第三子給付額(円)	第四子以降給付額(円)	給付条件・制限等	保育料の負担額が国基準より低いか	市町村における独自軽減の措置の有無	独自軽減措置の内容				支援の有無	支援の内容	制度の有無	助成内容	制度の有無	支給基準	支給金額(円)(1回分)
										1号認定	2号、3号認定	認可外保育	新制度に移行しない幼稚園							
相馬市	ない							低い	ある	公立幼稚園 月額5,000円を上限 【軽減措置】 ・第1子 市民税非課税世帯(所得割非課税含む) 月額3,000円 ・第2子 ①市民税非課税世帯(所得割非課税含む) ②市民税課税世帯(～77,100円) ③市民税課税世帯(77,101円～) →①月額無償 →②1,660円 →③小学校3年生までの範囲において月額1,660円 ・第3子以降 月額無償	※「1号認定」とは、満3歳以上で、新制度に移行した幼稚園等の学校教育を受ける子ども ※「2号認定」とは、満3歳以上の保育を必要とする子ども ※「3号認定」とは、満3歳未満の保育を必要とする子ども			ない		ある	◇こどもインフルエンザ予防接種の接種費用一部助成 ◇成人風しん抗体検査及び予防接種の接種費用助成	ある	・指定難病医療費受給者証所持者 ・小児慢性特定疾病医療受給者証所持者 ・人工透析を受けているもの	20,000円
二本松市	ない						低い	ある	第2子以降は全額助成 ※所得により小学校3年生以下のみで数える	第2子以降は全額助成 ※所得により未就学児のみで数える	第2子以降は全額助成 ※所得により月額5,000円上限	第2子以降は助成 ※所得により小学校3年生以下のみで数える	ない		ある	・6週～24週(5価ウイルスの場合32週)のロタウイルス(2回または3回分の全額) ・1歳～小学校入学前のおたふくかぜ(1回のみ4,000円) ・6か月～中学生のインフルエンザ(1回のみ1,500円)	ある	福島県小児慢性特定疾患治療研究事業認定者	20,000円	
田村市	ない						低い	ある	市立幼稚園入園料及び4・5歳児の保育料無償化 私立幼稚園保育料の軽減	3歳以上の市立保育所保育料の無償化 3歳未満の市立保育所及び私立保育所保育料の軽減	設置者が定める保育料の月額5,000円を超える金額について、3歳児は月額13,000円、4歳児は月額12,500円及び5歳児は15,100円を限度として補助	園児一人あたり月額6,000円を超える保育料・入園料について補助(限度額あり) 限度額(月額)は、3歳児13,000円、4歳児12,500円、5歳児15,100円	ない		ない		ない			
南相馬市	ある	月額	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円		低い	ある	「私立幼稚園在籍園児の保護者に対する助成金」制度を利用して、納入した授業料を年度末に助成する。 (R1.10.1からの国の幼児教育無償化に合わせ一部変更の予定)	第1子目から保育料を無料化している。(R1.10.1からの国の幼児教育無償化に合わせ一部変更の予定)	認可外保育施設への入所児童支援事業(市単独助成事業) 第1子目から 3歳児未満 1か月24,200円 3歳児 1か月13,700円 4歳児以上 1か月11,300円 を上限として助成している。 (R1.10.1からの国の幼児教育無償化に合わせ一部変更の予定)	該当なし	ある	認可外保育施設の保育環境を確保するため、備品などの購入費用の一部助成を行っている。	ある	小児用インフルエンザワクチン接種にて1回2,000円を上限に助成 対象:生後6か月から12歳まで(2回) 13歳から中学3年生まで(1回)	ない		
伊達市	ない						低い	ある	国基準より低い保育料を設定している。	国基準より低い保育料を設定している。			ある	・伊達市体験特別事業補助金 ～園児と園児以外の児童との交流を通じて親子の育ちを支援するための補助 ・伊達市地域活動事業補助金 ～地域との交流を行い、児童の福祉の向上を図るための補助 ・伊達市保育事業等振興事業補助金 ～土地賃借料の一部を補助 ・伊達市保育施設助成事業費補助金 ～認可外施設への ①園児の健康診断への補助 ②0～2歳児保育の運営費補助	ある	・ロタウイルス ・風疹(抗体検査も対象) ・妊婦小児インフルエンザ	ない			
本宮市	ない						低い	ある	・第1子:市民税所得割額非課税世帯…保育料無料 ・第2子:(就学前施設同時入所)…保育料無料	・第1子:市民税所得割額非課税世帯…保育料無料、その他の世帯…5,000円減免 ・第2子:(就学前施設同時入所)…保育料無料	公立保育所と同等の助成(ただし、公立保育所保育料を上回らない範囲)	公立幼稚園と同等の助成(ただし、公立幼稚園授業料を上回らない範囲)	ある	・県単独事業に加え、運営費補助の拡充(3歳児について独自補助) ・健康づくり事業補助金	ある	◆ロタウイルスワクチン 【対象者】1価ワクチン:生後6週～生後24週、5価ワクチン:生後6週～生後32週 【接種回数】1価:2回、5価:3回 【助成内容】一部助成 【助成金額】 ・1価:1回あたり10,000円まで ・5価:1回あたり7,000円まで ◆おたふくかぜ 【対象者】1歳～就学前でおたふくかぜワクチン未接種者及びおたふくかぜに罹患したことのない幼児 【接種回数】1回 【助成内容】一部助成 【助成金額】4,000円まで ◆風しんワクチン 【対象者】妊婦の夫、妊娠を希望している女性と夫(その他条件あり) 【接種回数】1回 【助成内容】風しん抗体検査・MR又は風しんワクチン接種 【助成金額】全額助成 ◆インフルエンザ 【対象者】妊婦、生後6か月児～中学3年生 【接種回数】 生後6か月～13歳未満:2回 妊婦、13歳以上～中学3年生:1回 【助成内容】一部助成	ない			

市町村	13 児童の育成を支援する手当などの給付							14 保育料の独自軽減・減免					15 保育所・認可外保育施設等の支援		16 予防接種費用の助成(定期接種以外)		17 慢性疾患に罹患している児童に対する見舞金の支給			
	制度の有無	月額・年額	第一子給付額(円)	第二子給付額(円)	第三子給付額(円)	第四子以降給付額(円)	給付条件・制限等	保育料の負担額が国基準より低いか	市町村における独自軽減の措置の有無	独自軽減措置の内容				支援の有無	支援の内容	制度の有無	助成内容	制度の有無	支給基準	支給金額(円)(1回分)
										1号認定 ※「1号認定」とは、満3歳以上で、新制度に移行した幼稚園等の学校教育を受ける子ども	2号、3号認定 ※「2号認定」とは、満3歳以上の保育を必要とする子ども ※「3号認定」とは、満3歳未満の保育を必要とする子ども	認可外保育	新制度に移行しない幼稚園							
桑折町	ない						低い	ある	所得、年齢に関係なく母子軽減を適用。 第2子:半額 第3子:無料					ない	ある	・ロタウイルス ・おたふくかぜ ・インフルエンザ ・風しん(成人)	ない			
国見町	ない						低い	ない						ない	ある	ロタウイルスワクチン 1価ワクチン(2回接種) は1回あたり6,000円 5価ワクチン(3回接種) は1回あたり4,000円	ない			
川俣町	ない						低い	ある	就園している5歳児に月額5,500円を上限に、また幼稚園・保育園同時に就園している場合、第2子に月額3,000円を上限に「保育奨励費」として支給。 第3子については無料。ただし、保育料に未納がある場合は支給しない。			私立幼稚園就園奨励費を支給(基準額は、国基準同額)	ない	ある	ロタウイルスワクチン、インフルエンザ予防接種について、一部費用を助成	ない				
大玉村	ある	子1人につき10,000円					低い	ある	・15歳以下の子どもを5人以上現に養育していること ・出産前引き続き3ヶ月以上本村に住所を有していること等		・第2子以降の児童の保育料無料		・第3子以降の園児の保育料及びバススクールバス使用料の無料 ・1号認定の3歳児の第2子以降保育料無料	ある	・当該年度に待機児童が見込まれる場合、村外保育施設の通所児の保護者に対し交付金を交付	ある	①ロタウイルスワクチン ②おたふくかぜ1回分 ③インフルエンザ(一部助成) ④風しんワクチン風しん抗体検査(対象者) ・妊娠を希望している女性(50歳未満) ・妊娠を希望している女性の夫 ・妊娠している女性の夫	ない		
鏡石町	ない						低い	ある				幼稚園就園奨励費として、国の補助対象外の所得階層にも一部助成	ない	ある	・妊娠を希望する女性等に、風しんワクチンの接種費用を助成 ・乳幼児を対象として、ロタウイルスワクチン、おたふくかぜワクチンの接種費用を助成	ない				
天栄村	ない						低い	ある	村内に住所を有する者は村立幼稚園入園料、授業料が無料。					ない	ある	・ロタワクチン助成 ・おたふくワクチン助成 ・インフルエンザ一部助成 ・風疹ワクチン接種 <対象>風疹にかかったことがない、または風疹ワクチンを接種していない以下の方に助成 ①妊娠を予定または希望する女性 ②妊娠している女性の配偶者(婚姻関係は問わない) ③妊娠を予定または希望している女性の配偶者	ない			
下郷町	ない						低い	ある			第2子以降無料(同時入所の場合)			ない	ない		ない			
檜枝岐村	ある	月額3,000円	月額3,000円	月額3,000円	月額3,000円	月額3,000円		ない	三歳未満の幼児一人に付き、月額3,000円支給。村に住所を有する三歳未満の乳幼児を扶養し、引き続き永住見込みの保護者					ない	ある	■成人の風疹ワクチン予防接種 ①対象者 ・村の風疹抗体検査を受け、結果が陰性の者 ・妊婦健診等で風疹抗体が16倍未満の者 ②接種費用 無料	ない			
只見町	ある	年額	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円		低い	母子・父子世帯の児童(小中学生)		災害等で被災したり、所得が前年より減少した場合、被災の程度や所得減少の割合に応じ保育料が減免される。			ない	ある	①インフルエンザ予防接種費用の助成 ※小学生以下1回1,000円 ※中学生は1人1,000円 ②風しん麻しん予防接種費用の助成 ※妊娠を希望する女性及び配偶者に対し11,000円限度で助成 ※抗体検査は7,800円限度で助成 ③ロタウイルス接種費用の助成 1価1回6,000円2回限度 5価1回5,000円3回限度	ない			
南会津町	ない						低い	ある	5歳児保育料無料		5歳児保育料無料			ない	ある	インフルエンザ1回	ない			
北塩原村	ない						低い	ある	無償		第2子半額 第3子無料	会津管内の認可外保育施設に通所する場合、月額保育料の1/2(上限15,000円)を助成する。		ない	ある	・インフルエンザ(中学生以下及び妊婦) ・妊娠を希望する女性等に、風しんワクチンの接種費用を助成	ない			
西会津町	ある	月額10,000円	月額10,000円	月額10,000円	月額10,000円	月額10,000円	低い	ある	無料		無料			ない	ある	季節性インフルエンザ0歳から高校生、妊婦は自己負担1,000円を除く全額を助成	ない			
磐梯町	ない						低い	ある	3歳以上は幼稚園に入園させるとともに、幼稚園保育料は無料とする。		多子世帯の子育てに係る経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するため、第1子の範囲を中学校卒業までの子に拡大し、なおかつ第2子以降の保育料を免除にする。(税金等の収納状況の確認あり)	なし	なし	ない	ある	妊婦及び18歳(高校生)以下を対象にインフルエンザ予防接種費用を助成(上限4,500円)	ない			

市町村	13 児童の育成を支援する手当などの給付							14 保育料の独自軽減・減免						15 保育所・認可外保育施設等の支援		16 予防接種費用の助成(定期接種以外)		17 慢性疾患に罹患している児童に対する見舞金の支給			
	制度の有無	月額・年額	第一子給付額(円)	第二子給付額(円)	第三子給付額(円)	第四子以降給付額(円)	給付条件・制限等	保育料の負担額が国基準より低いか	市町村における独自軽減の措置の有無	独自軽減措置の内容				支援の有無	支援の内容	制度の有無	助成内容	制度の有無	支給基準	支給金額(円)(1回分)	
										1号認定 ※「1号認定」とは、満3歳以上で、新制度に移行した幼稚園等の学校教育を受ける子ども	2号、3号認定 ※「2号認定」とは、満3歳以上の保育を必要とする子ども ※「3号認定」とは、満3歳未満の保育を必要とする子ども	認可外保育	新制度に移行しない幼稚園								
猪苗代町	ない							低い	ある	国の基準より低い設定	国の基準より低い設定	-	-	ない		ある	(1)風疹ワクチン接種 ＜対象＞ ① 妊娠を予定または希望している女性 ② ①の女性の夫 ③ 妊娠している女性の夫 (婚姻関係は問わない) *ただし、妊娠している女性、風疹にかかったことのある人、過去に風疹の予防接種を2回受けたことのある人を除く (2)インフルエンザ予防接種 ＜対象＞ ① 妊婦(1回に限り2,430円を限度に助成) ② 1歳以上13歳未満(1回につき2,430円を限度に助成)2回 ③ 13歳以上18歳以下(1回に限り2,430円を限度に助成) ④ 生活保護世帯の妊婦及び1歳以上18歳以下(全額助成)	ない			
会津坂下町	ない							低い	ある	教育標準時間の保育料を無料化				ない		ない					
湯川村	ない							低い	ある	幼稚園授業料無料化				ない		ある	・ロタウイルス (生後6週～32週以下) 1回12,000円×2回 5回8,000円×3回 ・おたふくかぜ (1歳から就学前) 5,000円×1回 ・季節性インフルエンザワクチン (18歳以下)半額助成	ない			
柳津町	ある		小学校入学時商品券30,000円相当 中学校入学時商品券50,000円相当	小学校入学時商品券30,000円相当	小学校入学時商品券30,000円相当	小学校入学時商品券30,000円相当 中学校入学時商品券50,000円相当	小学校及び中学校に入学する年度の4月2日現在において、入学対象となる子又は、父母(養父母)のどちらかが1年以上前から当町に住所を有していること 対象となる子の父母(養父母)に町税等の滞納がないこと	低い	ある	なし	所得・児の年齢を問わず第3子以降の保育料を無料化	なし	なし	ない		ある	インフルエンザ予防接種高校生以下まで1回1,000円助成	ない			
三島町	ない							低い	ある	ない (管内に対象施設なし)	第2子半額 第3子無料	ない (管内に対象施設なし)	ない (管内に対象施設なし)	ない		ある	インフルエンザ予防接種 18歳(高校生以下) 無料	ない			
金山町	ない							低い	ある	対象施設無し	保育料無料			ない		ある	インフルエンザ予防接種無料	ない			
昭和村	ない							低い	ない					ない		ない					
会津美里町	ない							低い	ある	保育料の軽減措置 (2子目半額、3子目無償)	保育料の軽減措置 (2子目半額、3子目無償)	対象外	対象外	ない		ない					
西郷村	ない							低い	ある	村独自の軽減率で実施	村独自の軽減率で実施		村独自の軽減率で実施	ない		ある	要綱⑤参照	ない			
泉崎村	ある						乳幼児1人当たり月額5千円 ・第2子以降に生まれた3歳までの乳幼児 ・保育施設のサービスを受けないで、家庭で養育されている乳幼児	低い	ある	・幼稚園保育料・バス・給食費無料化	第2子以降保育料減免 ・該当要件 高年齢順に上から2番目以降の児童 ・村税等保護者が滞納していないこと ・所得の合計が7800,000円を超えないこと			ない		ある	ロタウイルスワクチン おたふくかぜワクチン 風しん抗体検査及び風しんワクチン又は麻しん風しんワクチン 小児インフルエンザ	ない			
中島村	ない							低い	ある	村内に保護者及び児童の住所、日常生活の実態があり、村税等が滞納がない世帯は保育料・預かり保育料・給食費無料化。	村内に保護者及び児童の住所、日常生活の実態があり、村税等が滞納がない世帯は保育料・預かり保育料無料化。			ない		ある	流行性耳下腺炎ワクチン、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチン、風しん抗体検査、ロタウイルスワクチン	ない			
矢吹町	ない							低い	ある	幼稚園保育料の無料化 預かり保育の一部無料化(5歳児)	第3子以降無料化 保育園保育料の無料化(3～5歳児)		就園奨励費による補助	ある	障がい児受入施設へ職員加配に係る経費等の補助	ある	【乳幼児】 流行性耳下腺炎ワクチン ロタウイルスワクチン 【成人】 風しんワクチン 麻しん風しん混合ワクチン 風しん抗体検査	ない			
棚倉町								低い	ある	第2子1/2、第3子以降無料 (世帯所得割が77,101円未満の場合は最年長者を第1子、次の子を第2子とし、77,101円以上の場合は、小学校3年生までの範囲内にいる年長者を第1子、次の子を第2子とする)	第2子1/3、第3子以降無料 (小学校就学前の兄弟を最年長者とし、第1子、次の子を第2子と数える)			ない		ある	・おたふくかぜ予防接種:1歳から就学前の児に対し、1回のみ3,000円を助成。 ・インフルエンザ予防接種:1歳から13歳未満に2回、13歳以上18歳(高校生相当)へは1回、上限2,000円の助成。	ない			

市町村	13 児童の育成を支援する手当などの給付						14 保育料の独自軽減・減免					15 保育所・認可外保育施設等の支援		16 予防接種費用の助成(定期接種以外)		17 慢性疾患に罹患している児童に対する見舞金の支給					
	制度の有無	月額・年額	第一子給付額(円)	第二子給付額(円)	第三子給付額(円)	第四子以降給付額(円)	給付条件・制限等	保育料の負担額が国基準より低いか	市町村における独自軽減の措置の有無	独自軽減措置の内容				支援の有無	支援の内容	制度の有無	助成内容	制度の有無	支給基準	支給金額(円)(1回分)	
										1号認定	2号、3号認定	認可外保育	新制度に移行しない幼稚園								
矢祭町	ない							低い	ある	一律2000円(第1子の場合) 第2子:半額 第3子:無料 生活保護世帯:無料	非課税世帯:950円 均等割のみ:3,900円 町民税所得割額が48,600円未満: 4,450円 69,000円未満:5,500円 145,000円未満:7,300円 192,000円未満:11,950円 228,000円未満:13,550円 228,000円以上:17,050円 (いずれも第1子の場合) 第2子:半額 第3子:無料	なし	なし	ない		ある	・おたふくかぜ:1~4歳未満、上限3,000円、1回のみ ・インフルエンザ:1~12歳、上限2,000円、2回まで	13~18	ない		
埴町	ない							低い	ある	保護者負担金無償				ない		ある	おたふくかぜ:1歳~4歳で上限3千円、1回まで インフルエンザ:1歳~12歳は上限2千円、2回まで 13歳~18歳は上限2千円、1回まで		ない		
鯉川村	ない							低い	ある	5歳児保育料無料 1号認定児給食費無料 保育料は国基準の半分以上	5歳児保育料無料 保育料は国基準の半分以上			ない		ある	・おたふくかぜ 1歳から就学前の児に対し、1回のみ3,000円助成。 ・季節性インフルエンザ 満1歳~12歳 年2回 1回2,000円助成。 13歳~18歳 年1回 1回2,000円助成。 ・風しん抗体検査及び予防接種費用助成		ない		
石川町	ある	10,000円/月					保育施設等を利用していない対象乳幼児(6ヶ月~3歳)を在宅で育児している保護者 ※その他要件有り	低い	ある	国の基準より低い設定 H30年度から 1号認定こどもの保育料原則無料	国の基準より低い設定 H30年度から 2号認定こどもの保育料を軽減			ある	石川町の保育人材の定着を図るため、町内の保育所に勤務する保育士等(保育士、保育教諭等)の住宅補助 上限20,000円/月 ※その他要件有り	ある	インフルエンザ助成 1歳~中学3年生を対象に1人1回4,000円の助成 風しん予防接種・抗体検査費用の助成 妊娠を希望している女性 妊娠している女性の夫(婚姻関係を問わない) 妊娠を予定または希望している女性の夫 抗体検査:1回5,100円 風しんワクチン1回7,000円 麻しん 風しん混合ワクチン1回10,000円 ロタウイルス1価ワクチン2回助成1回2,000円上限、5価ワクチン3回助成1回8,000円上限 おたふくかぜ 1回6,000円上限		ない		
玉川村	ある	一人当たり月額5,000円	月5,000円	月5,000円	月5,000円	月5,000円	①保護者が村に住所を有し1年以上居住していること ②保護者が児を養育していること ③保護者及び保護者と生計を一にする者が村税等を滞納していないこと ④満3歳の誕生日を迎える月まで支給	低い	ある	完全無償化	・2号認定について、1号認定の完全無償化相当分を軽減 ・災害により被災した児童の居住していた住家の被災状況により保育料の一部または全部を減免		私立幼稚園就園奨励費補助事業により、入園料及び保育料の一部を補助	ある	運営費等の上乗せ補助	ある	インフルエンザ 1歳~中学3年まで 1回1,000円		ない		
平田村	ある		・小中学校入学祝金各50,000円 ・中学校入学特別支援金30,000円	・小中学校入学祝金各50,000円 ・中学校入学特別支援金30,000円	・小中学校入学祝金各50,000円 ・中学校入学特別支援金30,000円	・小中学校入学祝金各50,000円 ・中学校入学特別支援金30,000円	本村に住所を有するもので、3か月以上養育しているもの。	ほぼ同額	ある	全児童を対象に保育料の完全無償化を実施。	全児童を対象に保育料の完全無償化を実施。	該当施設なし。	該当施設なし。	ない		ある	・子どものインフルエンザ 1人1回1,000円助成 ・ロタソックス1価1回12,000円 ・ロタソックス5価1回8,000円 ・おたふくかぜ1回6,000円		ない		
浅川町	ない							低い	ある	町内に住所がある場合授業料の免除				ない		ある	結核予防法に基づく予防接種		ない		
古殿町	ない							低い	ある	○全額無料	○全額無料	×	×	ない		ある	対象 1歳~中学3年生 1,000円/1回限り(年度内)		ない		
三春町	ある		5,000円	5,900円	5,900円		18歳以下の子どもを2人以上養育している世帯の第2子以降の乳幼児。(第2子は、町民税非課税又は均等割のみ納付する世帯)	低い	ある	18歳以下の子どもを複数養育している世帯において、18歳以下の第2子の保育料半額、第3子以降の保育料無償及び市町村民税非課税と所得割非課税世帯の第2子は、保育料無償。	18歳以下の子どもを複数養育している世帯において、18歳以下の第2子の保育料半額、第3子以降の保育料無償及び市町村民税非課税と所得割非課税世帯の第2子は、保育料無償。	町立の認可外保育については、18歳以下の子どもを複数養育している世帯において、18歳以下の第2子の保育料半額、第3子以降の保育料無償及び市町村民税非課税と所得割非課税世帯の第2子は、保育料無償		ある	保育料(月額)の2分の1の額と10,000円とを比較して低い額に利用月数を乗じて得た額を支援。	ある	・インフルエンザ:満1歳~13歳未満は、2回助成、13歳以上~中学3年生までは、1回助成。助成額1回上限3,100円、2回目上限2,000円。 ・ロタウイルス:1価2回、助成額1回上限6,000円、5価3回、助成額1回上限4,000円 ・おたふくかぜ:1回、助成額1回上限4,000円		ない		
小野町	ない							低い	ある	第2子半額、第3子以降無料※第2子及び第3子以降の区分については、同一世帯において満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子の中で、最も年長の者を第1子とし、以下順に年齢が小さくなることに第2子、第3子以降の子とする。	第2子半額、第3子以降無料※第2子及び第3子以降の区分については、同一世帯において満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子の中で、最も年長の者を第1子とし、以下順に年齢が小さくなることに第2子、第3子以降の子とする。			ある	認可外保育施設運営支援事業 3歳以上児に対する運営費補助	ある	1歳から中学生(13歳以上の中学生除く)までの保護者に対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用の内、1回目3,100円、2回目2,000円を上限として助成する。対象者のうち生活保護世帯に属する者については、1回目4,500円、2回目3,400円を上限として助成する。ロタウイルス、おたふくかぜの一部助成。		ない		

市町村	13 児童の育成を支援する手当などの給付						14 保育料の独自軽減・減免				15 保育所・認可外保育施設等の支援		16 予防接種費用の助成(定期接種以外)		17 慢性疾患に罹患している児童に対する見舞金の支給					
	制度の有無	月額・年額	第一子給付額(円)	第二子給付額(円)	第三子給付額(円)	第四子以降給付額(円)	給付条件・制限等	保育料の負担額が国基準より低いか	市町村における独自軽減の措置の有無	独自軽減措置の内容				支援の有無	支援の内容	制度の有無	助成内容	制度の有無	支給基準	支給金額(円)(1回分)
										1号認定 ※「1号認定」とは、満3歳以上で、新制度に移行した幼稚園等の学校教育を受ける子ども	2号、3号認定 ※「2号認定」とは、満3歳以上の保育を必要とする子ども ※「3号認定」とは、満3歳未満の保育を必要とする子ども	認可外保育	新制度に移行しない幼稚園							
広野町	ない						低い	ある		第3子以降無料 ※第3子以降の区分については、同一世帯において満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子の中で最も年長の者を第1子とし、以下順に年齢が小さくなることに、第3子以降の子とする。			ない		ない		ない			
檜葉町						3歳未満の児童1人に対し月額15,000円、3歳～小学校修了までの児童1人に対し月額10,000円、中学生1人に対し月額10,000円、3歳～小学校修了までの第3子以降の児童に対しては1人につき月額15,000円を支給している	低い	ある					ない		ない		ない			
富岡町	ない						低い	ある					ない		ない		ない			
川内村	ある						低い	ある	保育料全額助成(所得制限なし) *一定の条件あり	保育料全額助成(所得制限なし) *一定の条件あり			ない		ある	小児インフルエンザ(対象:生後6カ月～中学3年生) *一定の条件あり	ない			
大熊町	ない						低い	ある	国基準の10割軽減	国基準の7割軽減	国基準の7割軽減	国基準の7割軽減	ない				ある	特定疾患に罹患している小児	年間20,000円	
双葉町	ない							ある					ない		ある	インフルエンザ(0～13才未満)1回2,000円 2回(13～15才)1回2,000円	ある	受給者証をもっている方	3,000円/月	
浪江町	ない						低い	ある	基本月額保育料を助成(上限あり)	・町立認定こども園 減免措置あり ・避難先の保育所等 基本月額保育料を助成	基本月額保育料を助成	就園奨励費で対応	ない		ない		ない			
葛尾村	ない							ない					ない		ある	①風しんワクチン、風しん・麻しん混合ワクチン、抗体検査【対象】妊娠を希望している女性及びその夫(②を除く) 【回数】予防接種1回・抗体検査1回 【助成】風しんワクチン単体…上限7千円、風しん・麻しん混合ワクチン…上限10,000円、抗体検査…上限6千円 ②風しん抗体検査及び予防接種【対象】成人男性(昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ) 【助成】抗体検査…10/10、予防接種…1/2 ③小児用インフルエンザ【対象】生後6か月～中学3年生 【回数】13歳まで年2回、13歳から中学3年生まで年1回 【助成】1回目…3600円、2回目…2500円	ない			
新地町	ある	月額5,000円または10,000円で年2回支給。				小川定住促進住宅促進住宅(15歳以下の子どもを養育している)で家賃を完納している世帯主。若者定住促進住宅(12歳以下の子どもを養育している)で家賃を完納している世帯主。	低い	ある		同一生計の世帯から町内保育所に2人以上入所している場合、2人目以降の保育料は無料今年度より保育料軽減助成金を支給。			ない		ある	生後6ヶ月から高校生までのインフルエンザ予防接種を助成	ない			
飯館村	ない						低い	ある	無料	無料	該当無し	該当無し	ない		ある	インフルエンザ予防接種費用助成 6ヶ月～13歳未満:2回まで 13歳～中学3年生:1回まで おたふくかぜ予防接種費用助成 1歳～就学前:1回	ない			